

富山県立乳児院通信



— 令和6年 春号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託
富山県立乳児院
富山市牛島本町2丁目1番38号
電話 076-432-8137
FAX 076-432-8238



今年もお花見に行ってきました❀環水公園や病院裏など、多くのお花見スポットがあり春はお散歩に行くのが楽しみです♪

〈富山県立乳児院ってどんなところ?〉

いろいろな事情により、家庭で育てることができない乳幼児（0～3歳まで）を保護者にかわって24時間養育する施設です。（児童福祉法37条に規定された児童福祉施設です。）



ご寄付、ご寄贈 ありがとうございます。

お 名 前	
<1 月>	富山短期大学 学生一同 様（富山県） 吉田 様（富山県）
<2 月>	門司 一徹 様（東京都） 吉田 様（富山県）
<3 月>	上野 様（富山県） 株式会社 富山技販 様（富山県） 細川 様（富山県）
	吉田 様（富山県）

※同意していただいた方のお名前のみ記載しています

富山県立乳児院の理念・基本方針

●理 念

児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる
良質な生活の場を提供します。

●基本方針

1. 入所児童を中心に安全で安心できる生活の場を提供します。
2. 個人情報大切に保管、管理します。
3. 児童相談所や、地域と連携して入所児童や、ご家庭を支援します。
4. 職員や実習生に対する教育を充実し、次代を担う養育者を育成します。
5. 災害時（地震・火事・水害）の救護に関して訓練致します。
6. 常に赤十字病院と連携し、病気等に対して迅速に対応します。
7. 入所児童の健全な発育を促進し、保健衛生に心がけます。

「苦情申出窓口」の設置について

富山県立乳児院では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。

苦情解決責任者、苦情受付担当者及び苦情解決相談員を下記により設置し、子どもが健全に育つよう、利用者の方に安心していただけるよう苦情解決に努めることとしていますので、些細なことでもお気づきの点がございましたらどうぞお聞かせください。

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 1 苦情解決責任者 | 久道 晴美（院長補佐） |
| 2 苦情受付担当者 | 荒川 智江子（事務長） |
| 3 苦情解決相談員 | 本間 一正、 岡田 芳美 |
| 4 苦情解決の方法 | 担当者が随時、面接、電話、書面などにより受付ます。 |
| 5 苦情解決の連絡先 | 電話：076-432-8137 FAX：076-432-8238 |

管理栄養士より

もぐもぐだより

お誕生月のおともだちがしばらくいなかったため、3月にひさしぶりのお誕生会がありました。

3か月ぶりにおともだちのお誕生日をお祝いし、みんなでケーキを食べました。

真っ赤な苺がのったケーキを美味しそうに頬張る子どもたちがとても可愛かったです。



これからの行事

5月

春の遠足



7月

七夕



富山県里親支援機関事務局

里親が育てる。社会が支える。

◇お問い合わせ先◇

☎ 076・432・8137

新しい里親さんを
募集しています。



体験談を通して、いろんな里親家庭のカタチに触れることができ、里親さんの暮らしを少し、身近に感じていただけるのではないのでしょうか。

富山県では随時、

養育里親さん
～実子と一緒に～

養子縁組里親さん
～娘との生活～

養育里親さん
～短期の養育～

体験談を紹介しています。

ホームページにて、里親さんの



病児保育室 おひさま

0歳～未就学児のお子さんで、病気や病気回復期にあるため集団保育や家庭での保育ができない時に、一時的にお預かりする保育室です。

利用時間 月曜日～金曜日 8:00～17:30
(ただし、祝日、5/1、12/29～1/3は除く)

利用料 1回2000円(昼食・おやつ代含む)

とやまっ子育て応援券の利用できます。
富山市ひとり親家庭病児保育利用料助成制度の利用も可能です。



春は、新生活が始まり環境の変化から体調を崩すお子さんもいます
疲れをため込まないよう、生活のリズムを整えましょう

お問合せ (080) 8697-2773(直通) 電話受付時間 7:30～17:00

節分



♪おに〜のパンツはいいパンツ〜♪と、歌いながら踊り、自分の足形を角に見立てた鬼のお面を製作して、楽しみにしていた豆まき行事の日がやってきました。赤鬼、青鬼、黄鬼のお面をかぶり、壁に貼られた大きな鬼の的に向かって「エイッ！」とボールを投げてみんなで豆まきをしました。

風船コーナーでは、にこにこ鬼、おこりんぼう鬼、泣き虫鬼の絵が描かれたカラフルな風船を元気にパンチパンチ！自分のマークが貼られていることに気づいて風船をギュッと抱きしめる子どももいました。

鬼の住んでいる段ボールハウスの中で、お友だちとままごとを楽しんだり鬼のパズルにじっくりと取り組んだり楽しく遊んだあとは、かわいらしい鬼の顔ランチを食べて満足そうな表情で眠りにつく子どもたちでした。夢の中で楽しく鬼さんと遊んでいるのでしょうか？

ひなまつり

春が近づいているようで、まだ肌寒い2月末日。乳児院では一足先にひなまつりのお祝いをしました。

乳児院でブームの『はらぺこあおむし』をひなまつりバージョンにしたスケッチブックシアターを見た後、養育者をお願いされたものをそれぞれ持ってくる「おつかいゲーム」をしました。

「カードとおんなじはこれかなー」と、一生懸命に探していました。

その後は、春色の汽車に乗ったり、手作りのお家に入ったりと、お友だちや養育者と仲良く遊びました。

いい匂いにつられてお昼寝から起きると、おやつは手作り桜餅でした。初めて餡子を食べる子どももいましたが、あまりに美味しくて、おかわりしていました。

みんなの元気や幸せを祈って、楽しく、おいしく、ひなまつりのお祝いができました。



職員紹介



おおいわ 梨瑚 保育士

子どもたちと信頼関係を築き、笑顔に出来るよう、精一杯頑張ります。
よろしくお願いします。